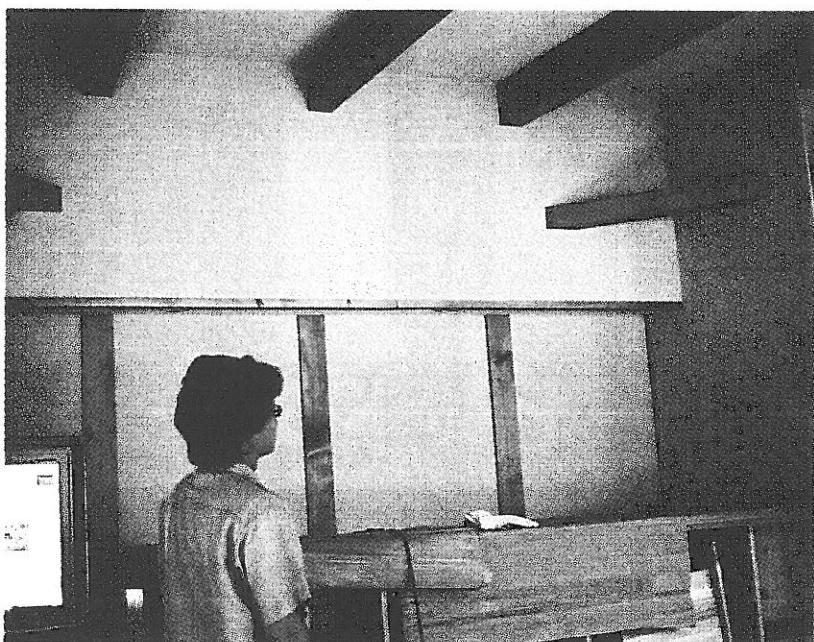


体に優しく

デザイン良し



天然素材の珪藻土を壁と天井に使った新築住宅
三札幌市北区の施工現場

た人。「健康に良く安心して住める家を造りたい」と考へているようです」と話している。

同市内の建築設計・施工会社「アクト工房」の白石典子さんも、現在設計中の江別市の新築住宅で、建て主の「家族がアレルギー」という事情から、珪藻土を使った塗り壁を予定している。

では自然素材にはどんな種類や特徴があるのか。西條さんや白石さんから聞いた。

自然素材でマチ木一工

現在、国内で生産・出荷されている壁紙の九割は塩化ビニールを主原料としたビニールクロス。大量生産に適し、施工も簡単なことから普及してきた。

塗り壁材など自然素材の壁紙・壁材の占める割合は数%。だが、これらは、体に影響のある化学物質を使わないなど健康に配慮したものが多いため、素材自体、湿気を吸収・発散する調湿性や抗菌性に優れ、

自然素材ならではの風合いの良さ
も魅力だ。

十年前から自然素材を使った住
宅を専門に手がける札幌市内の建
築工房「西條インテリアデザイン」
の西條正幸さんは、最近の健康志

まつ
といつ
行秀)

させる効果もある。コウゾやミヅ
マタなどの木の纖維をすいてつく
るため多孔性で、表面に汚れ止め
やはつ水処理などをしなければ調
温、断熱性に優れる。その場合、
汚れに弱く色あせ、黄ばみも出る。
「和紙の味」との評価もあるが、
気になる人は注意。価格はビニー
レクロスより二、三割高い。裏面

塗り付ける。アルカリ成分を含んでいるため、抗菌防虫効果がある。水回りに使うと、防水性対策にもなり、居間などに使用される。室内でなじみのホタテの貝殻を使つたホタテしつくいは、多孔質で調湿性もある。

塗装用の下地材として使われる
オガフアーザーは、木のチップを
すきこんだ紙壁紙。チップの凹凸
が見た目に面白い。ケナフ紙（ア
メリカ西部原産の一年草）も天然
壁紙として使われる。いずれも通
常、天然塗料を上塗りして使い、
汚れても塗り直しが利くため、メ
ンテナンスがしやすい。

が、珪藻土の含有量によって効果に違いが出る。日本各地で産出されるが、稚内や阿寒など北海道産の珪藻土の性能が優秀といふ。いずれも、材料自体の価格は高くないが、施工の手間がかかるため、ビルクロスの二、三倍のコストがかかる場合もある。

◆布(纖維)◆

麻や綿など天然繊維や、レーヨン、ポリエステルなどの化学繊維を使った壁紙。有機・無農薬栽培した綿を織ったオーガニックコットンは、調湿性があり長持ちする。光の反射の仕方が面白いが、汚れやすく、メンテナンス性が良くなっている。価格もビニールクロスの二、三倍。

石灰を主原料としたしつくい
や、珪藻土がある。しつくいは、
石灰に土などを混ぜ、水を加えて

◆塗り壁材◆

石灰を主原料としたしつくい
や、珪藻土がある。しつくいは、
石灰に土などを混ぜ、水を加えて

一級建築士事務所
有限会社 ビオプラス西條デザイン

本 社/〒002-8081 札幌市北区百合が原4丁目8-1
TEL(011)774-8599 FAX(011)774-8581

伊達支店/〒052-0014 伊達市舟岡町50-28
TEL(0142)22-0138 FAX(0142)22-0139

ホームページ <http://www.saijo-d.com>